



学校図書館だより



2016年11月25日
 横浜市立森の台小学校
 校長 田中 公明
 図書主任 清水あゆみ
 学校司書 近江弥穂子

No. 7

11月は「横浜市民の読書活動推進月間」。森の台小学校でも11月4日から30日を読書月間として、様々な取り組みを行っています。毎年恒例の「読書の木」を今年も作成しました。「この本知っているよ」「読んでみたい」と読書の木を熱心に見る姿も見られます。子どもたちだけでなく、おはなしポケットさんと図書ボランティアさんによる企画もあり、子どもたちがとても楽しんでます。緑図書館など、学校以外の場所でも、本に親しむための活動を行っているので参加してみるのもいいかもしれませんね。子どもも大人も、みんなで読書を楽しめたらいいなと思います。

がっこうとしょかん 学校図書館からのお知らせ

- 12月6日ごろより横浜市立緑図書館にて、「おはなし列車」(本の紹介文)
 森の台小100選が展示されます。(他の「おはなし列車」は廊下などに随時掲示中)
- 人権月間のテーマは『差別・平等』です。本を是非手にとってみましょう。
- 冬休み特別貸出しは12月14日からです。かえす日を守りましょう。

せんせい ほん 先生のおすすめ本

池田先生(2-1)	桑原先生(2-1)	三戸先生(2-2)	塚原先生(2-3)
「太陽の子」	「あな、これはひみつやで!」	「ふしぎ!かんたん!」	「アンジュール」
灰谷健次郎 文	くすのきしげのり作	科学マジック」シリーズ	ある犬の物語」
			ガブリエル・バンサン作

学校図書館に
あります

学校図書館に
あります

学校図書館に
あります

6年生の女の子
ふうちゃんのお目
を通して、沖縄
について考えて
みるといいで
す。

何度読んでも、泣いて、泣いて、心がホッとするお話しです。幼稚園の子ども達の想像力のすごさに感動します。いつまでもこんな純粋な気持ちを持ち続けたいなあ…。

磁石・水・空気など身近なものを利用して作ったり、遊んだりして、自然に親しむことができます。

えんぴつで描かれた字のない絵本です。一匹の犬が車から捨てられます。走り去る車と、それを追って走る犬。そしてとうとう車は見えなくなってしまいますが…

トピックス ～伊達政宗（だてまさむね）～

伊達 政宗は、出羽国と陸奥国（共に現在の東北地方）の戦国大名です。伊達氏は鎌倉以来の名族で、政宗はその第17代当主でした。幼いころにかかった疱瘡（天然痘）により右目を失明し隻眼となったことから、「独眼竜」というニックネームで呼ばれました。早くから軍事に才能を見せ、相馬氏、最上氏、蘆名氏などの近隣の大名と激しい戦いを繰り返しながら、領地を拡大して行きます。ついには現在の福島県の中通り地方と会津地方、および山形県の置賜地方、宮城県の南部を領し、全国的にも有名な戦国大名に成長します。一時は天下をうかがう野望も見せた政宗でしたが、当時、天下統一事業を進めていた豊臣秀吉が小田原征伐を行うため関東に下向した際に、力の差を痛感した政宗は、いやいやながら、これに参陣して秀吉に服属しています。その後は、秀吉の配下として、文禄の役にも従軍しましたが、その際に政宗が伊達家の部隊にあつらえさせた戦装束はとても華やかでぜいたくなものでした。粋な着こなしをする人を指して「伊達者」と呼ぶのはこれに由来しています。天下への野心を捨てがたい政宗は、関が原の戦いにおいても所領拡大を狙い地元東北で活発な軍事活動を展開しますが、結局、成果を得られませんでした。政宗は宮城県仙台市に居城を構えました（仙台城、別名青葉城）。ちなみに、仙台藩の石高62万石は加賀・前田氏、薩摩・島津氏に次ぐ全国第3位の大きさになります。政宗は国際交流にも貢献しました。仙台藩とエスパーニャとの通商をおこない、家臣・支倉常長ら一行180あまりのひとをメキシコ、スペイン、およびローマへ派遣しました。歴史上、有名な慶長遣欧使節です。

伊達政宗の伝記は第一図書館にありますので、ぜひ読んでみてください。

今月のおすすめの本

「オ・ヤサシ

巨人BIG」

ロアルド・ダール著

「チリメン

モンスター」

きしわだ自然資料館監修

「すみれちゃんの

すてきなプレゼント」

石井睦美 作

ある晩、ソフィーは見えてしまいます。8メートルもの巨人が、子ども部屋に、細長いラッパのようなもので何かを吹きこんだのを！！そしてソフィーは、さらわれてしまいますが…巨人の名は、オ・ヤサシ巨人BFG。ソフィーの運命はいかに？！

ちりめんモンスターって知っていますか？ちりめんジャコにまじっている、海の小さな生き物たちのことです。もしもそのまま海でくらしていたら、どのように大きくなっていくのでしょうか？！

すみれちゃんは3年生になりました。ママもびっくりのおねえさんぶりを発揮します。時はもうすぐクリスマス。毎日が特別でワクワクしてしまうすみれちゃんですが…おしゃれでおしゃまなすみれちゃんシリーズです。

編集後記

11月1日に、今年も鶴見大学より森の台小学校に解体新書などの貴重書がやってきました。6年生が1クラスずつ大学の先生や院生に説明をしていただきながら、実際に貴重書に触ることができました。また、和紙を使って、粘葉装で和本も作りました。終了後のアンケートには、「昔の人の字が読めてうれしかった」「貴重な本に触れるという貴重な体験ができた」「大学の人にすぐ質問できてよかった」など、たくさんの感想があがっていました。写真などHPに掲載していますので是非ご覧ください。

11月14日の読書集会では図書委員が『14ひきのあきまつり』の劇とクイズを発表をしてくれました。本番まで8回、朝練をしてがんばった甲斐あり、すばらしい発表でした。その日、早速、図書委員が紹介した本を借りたいという声がたくさんありました。お友達のお薦めの本が書かれている「読書の木」や「おはなし列車」などをみて、普段手に取らない本にもどんどんチャレンジしてみてください。学校司書 近江